

■□■2015年度 北海道大学大学院経済学研究科 社会経済学研究会 ■□■

【時間】16:00～

【会場】演習室 109

※ 報告は、報告者一人の場合、一人120分（報告30分、コメント及びコメントへの返答30分、その他の質疑応答60分）。

報告者二人の場合、一人60分（報告20分、コメント及びコメントへの返答15分、その他の質疑応答25分）。

No.	日時	報告者・論題	討論者
1	4/23	橋本 努 リバタリアン・パターナリズム論	金 仁子
2	5/21	小林陽介 資本主義経済における証券業者(業務)の位置付け	菊池 真
3	6/25	藤村哲史 救貧法改革に関するシーニアの経済学方法論	橋本 努
		西部 忠 Globalization: evolution of capitalist market economy through “Internalization of the Market”	小林陽介
4	7/23	小林大州介 シュンペーターの発展概念と文化進化概念—歴史的素材の社会学的加工	藤村哲史
5	9/17	金 仁子 韓国における貧困の女性化	小林陽介
6	10/22	岡部洋實 資本主義の「原理」からみた金融化	小林大州介
7	11/19	小林佑太 Weber の因果理論—分析的定式化に向けて—	西部 忠
8	12/17	吉井 哲（名古屋商科大学） Was Adam Smith a Proponent of Absolute Advantage Theory? : A formative history of an urban legend and lessons learned	岡部洋實
9	2016/1/21	佐々木憲介 理念型の系譜—リカードウ, ミル, メンガー, ヴェーバー—	小林佑太
10	2016/2/19	菊池 真 価値論の再検討—ネットワーク分析の経済学の可能性—	佐々木憲介

※ 2016年2月に関しては、金曜日に開催されます。